



介護業界の人材確保に向けた 官民連携の戦略

北九州高齢者福祉事業協会

曾我 満美



社会福祉法人の使命と役割

公益性・非営利性の徹底
国民への説明責任の履行
地域社会への貢献

第一種・第二種社会福祉事業の運営



福祉サービスの変容

- ① 福祉ニーズの多様化、複雑化
- ② 措置から契約へ
- ③ 多様な事業主体の参入
- ④ 透明性の向上



介護業界が直面する課題

- ① 人材不足の現実
- ② 人件費率と経営難



解決に向けた優先課題

① 業務効率化と職場環境改善

介護ロボット、見守りセンサー導入

電子記録、インカム等による業務省力化

ハラスメント防止、長時間労働の是正、メンタルケアの推進

② 多様な人材確保

外国人材受け入れと支援制度の簡素化

Z世代に向けた総務・広報職の確立と育成

高年齢層の人材の再雇用・活用

③ 組織の再編とネットワーク化

小規模法人の連携・合併・ネットワーク化

社会福祉連携推進法人制度の活用（県内3法人）

官民での具体的連携の提案

項 目	主 体	実施内容	行政へのお願い
外国人活用	法 人	OJT・生活支援 体制整備	在留資格・語学支援 制度の柔軟化
IT導入	法 人	記録の音声入力化 センサー導入	補助金の拡充と導入 支援
Z世代活用	市	福祉広報職の 確保と導入	採用支援 SNS戦略への助言



おわりに

北九州市がリーダーシップを発揮し
持続可能な福祉の未来へ

ご清聴ありがとうございました